



## 2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社ASIAN STAR  
コード番号 8946 URL <https://www.asian.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吳 文偉  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 木下 美里  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	867	15.3	82		77		80	
2022年12月期第2四半期	1,024	37.4	40		43		59	

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 60百万円 ( %) 2022年12月期第2四半期 8百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	4.21	
2022年12月期第2四半期	3.11	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	3,165	1,641	51.8	85.35
2022年12月期	3,129	1,701	54.4	88.49

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 1,640百万円 2022年12月期 1,701百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		0.00	0.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,177	27.6	48	0.3	44	4.5	32	41.4	1.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	19,308,200 株	2022年12月期	19,308,200 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	83,200 株	2022年12月期	83,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	19,225,000 株	2022年12月期2Q	19,225,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動により景気は緩やかに持ち直しの動きが続きました。一方で、物価高やエネルギー価格の上昇が今後の経済にどこまでの影響を及ぼすのか先行き見通しは困難であり、引き続き予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、政府による継続的な政策支援や金融緩和等による低金利が続き概ね底堅く推移しているものの、資源価格等の高騰の影響が継続しており、今後も注視が必要な状況にあるものと思われま

す。このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、不動産販売事業の業容拡大、及び主力事業に関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上を目指してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は867百万円（前年同四半期比15.3%減）、営業損失82百万円（前年同四半期は営業損失40百万円）、経常損失77百万円（前年同四半期は経常損失43百万円）、法人税等3百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失80百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失59百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります（セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております）。

#### （不動産販売事業）

建築資材の高騰により開発案件が減少し、前年同期比で戸建ての売上件数が減少していることから、売上高は204百万円（前年同四半期比43.7%減）、営業損失は12百万円（前年同四半期は営業損失5百万円）となりました。

#### （不動産管理事業）

国内、中国ともに新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されてきており、売上高は289百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。一方で、稼働を正常に戻すための営業費用がかさみ、営業利益は51百万円（前年同四半期比9.0%減）となりました。

#### （不動産賃貸事業）

主力となる駐車場の稼働率が若干低下していることから対前年同期比で売上高、営業利益ともに減少し、売上高は199百万円（前年同四半期比3.3%減）、営業利益は26百万円（前年同四半期比36.7%減）となりました。

#### （不動産仲介事業）

新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、経済活動の正常化が見られることから、売上高は181百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。一方で、当社グループ内における組織変更を行った影響で、営業利益は10百万円（前年同四半期比67.6%減）となりました。

#### （投資事業）

新型コロナウイルスの感染症の影響で投資案件が減少していることから、売上高、営業損失の計上はありませんでした（前年同四半期もいずれもゼロ）。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ35百万円増加し、3,165百万円となりました。これは主に販売用不動産の増加153百万円並びに仕掛販売用不動産の増加111百万円によるものであります。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、1,524百万円となりました。これは主に有利子負債が148百万円増加したことによるものであります。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、1,641百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失80百万円の計上、為替換算調整勘定の増加20百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年2月13日に公表いたしました「2022年12月期 決算短信」における業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	853,370	643,248
受取手形及び売掛金	61,789	68,124
商品及び製品	4,621	4,782
販売用不動産	821,350	974,441
仕掛販売用不動産	224,842	336,469
原材料及び貯蔵品	2,065	2,083
その他	136,105	128,520
貸倒引当金	△9,214	△14,663
流動資産合計	2,094,932	2,143,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,598	32,330
減価償却累計額	△19,442	△20,215
建物及び構築物 (純額)	13,155	12,115
車両運搬具	18,138	18,644
減価償却累計額	△10,093	△11,954
車両運搬具 (純額)	8,044	6,690
工具、器具及び備品	31,621	32,391
減価償却累計額	△26,306	△27,523
工具、器具及び備品 (純額)	5,315	4,868
リース資産	2,899	2,899
減価償却累計額	△2,899	△2,899
リース資産 (純額)	—	—
有形固定資産合計	26,515	23,673
無形固定資産		
のれん	223,746	229,964
その他	20,455	14,023
無形固定資産合計	244,202	243,988
投資その他の資産		
その他の関係会社有価証券	29,888	17,843
繰延税金資産	5,187	5,725
投資不動産	914,083	914,083
減価償却累計額	△305,615	△311,008
投資不動産 (純額)	608,467	603,074
その他	121,971	129,432
貸倒引当金	△1,440	△1,440
投資その他の資産合計	764,074	754,635
固定資産合計	1,034,792	1,022,297
資産合計	3,129,724	3,165,305

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,906	49,961
短期借入金	212,000	387,600
1年内返済予定の長期借入金	53,857	54,041
未払金	49,985	52,600
前受金	117,836	133,119
未払法人税等	7,873	10,635
預り金	355,971	264,980
その他	42,581	28,331
流動負債合計	858,012	981,270
固定負債		
長期借入金	292,727	265,659
退職給付に係る負債	37,130	40,266
長期預り保証金	237,776	235,559
繰延税金負債	2,735	1,490
固定負債合計	570,369	542,976
負債合計	1,428,381	1,524,246
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,992,968	1,992,968
資本剰余金	185,397	185,397
利益剰余金	△422,026	△502,955
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	1,656,427	1,575,498
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	44,770	65,415
その他の包括利益累計額合計	44,770	65,415
新株予約権	145	145
純資産合計	1,701,343	1,641,059
負債純資産合計	3,129,724	3,165,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,024,838	867,788
売上原価	699,298	558,786
売上総利益	325,540	309,001
販売費及び一般管理費	365,986	391,557
営業損失(△)	△40,445	△82,555
営業外収益		
受取利息	878	862
違約金収入	787	1,255
為替差益	—	4,501
補助金収入	7,508	3,842
その他	3,578	3,948
営業外収益合計	12,753	14,411
営業外費用		
支払利息	8,100	4,013
支払手数料	—	3,502
為替差損	6,709	—
持分法による投資損失	—	45
その他	849	1,851
営業外費用合計	15,659	9,413
経常損失(△)	△43,352	△77,558
特別利益		
新株予約権戻入益	25	—
特別利益合計	25	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△43,327	△77,558
法人税、住民税及び事業税	3,582	5,316
法人税等調整額	12,812	△1,945
法人税等合計	16,395	3,370
四半期純損失(△)	△59,722	△80,928
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,722	△80,928

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△59,722	△80,928
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	50,816	20,644
その他の包括利益合計	50,816	20,644
四半期包括利益	△8,905	△60,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,905	△60,283
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△43,327	△77,558
減価償却費	20,044	21,743
のれん償却額	13,101	14,325
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,646	3,136
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,113	5,424
受取利息及び受取配当金	△878	△862
支払利息	8,100	4,013
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,984	△4,212
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△136,429	△270,242
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,108	31,642
未払金の増減額 (△は減少)	8,585	13,366
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,386	△11,710
前受金の増減額 (△は減少)	16,441	15,221
預り金の増減額 (△は減少)	△3,089	△95,745
預り保証金の増減額 (△は減少)	384	△12,001
その他	123,793	△17,942
小計	△38,775	△381,402
利息及び配当金の受取額	878	862
利息の支払額	△8,136	△4,173
法人税等の支払額	△49,964	△3,010
法人税等の還付額	10,781	13,886
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△85,216</b>	<b>△373,838</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△160	△498
無形固定資産の取得による支出	△669	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	77,440	—
関係会社株式の売却による収入	—	12,000
差入保証金の回収による収入	420	6,599
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得に対する前 期末払分の支払による支出	△126,214	—
その他	△38	△238
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△49,221</b>	<b>17,863</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	741,783	292,100
短期借入金の返済による支出	△543,655	△116,500
長期借入金の返済による支出	△32,474	△26,884
非支配株主からの払込みによる収入	49,973	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>215,626</b>	<b>148,715</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,457	△2,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	93,646	△210,122
現金及び現金同等物の期首残高	430,461	853,370
現金及び現金同等物の四半期末残高	524,107	643,248

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業			
売上高								
外部顧客への売上高	362,705	289,026	198,514	174,591	—	1,024,838	—	1,024,838
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	7,364	1,282	—	8,646	△8,646	—
計	362,705	289,026	205,879	175,873	—	1,033,485	△8,646	1,024,838
セグメント利益 又は損失(△)	△5,763	56,903	41,456	31,063	—	123,659	△164,105	△40,445

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△164,105千円は、セグメント間取引消去△8,646千円、各セグメントに配分していない全社費用△155,458千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業			
売上高								
外部顧客への売上高	204,276	289,548	195,600	178,362	—	867,788	—	867,788
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3,557	3,065	—	6,623	△6,623	—
計	204,276	289,548	199,158	181,428	—	874,412	△6,623	867,788
セグメント利益 又は損失(△)	△12,724	51,782	26,255	10,073	—	75,387	△157,943	△82,555

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△157,943千円は、セグメント間取引消去140千円、各セグメントに配分していない全社費用△158,083千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## 1. 第三者割当による新株発行

当社は、2023年7月14日の取締役会において、第三者割当による新株発行に関する決議を行い、払込期日の2023年7月31日に全額の払込を受けております。

## 第三者割当による新株発行

- (1) 新規発行株式数 普通株式 4,500,000株
- (2) 払込金額 1株につき89円
- (3) 払込金額の総額 400,500,000円
- (4) 増加する資本金及び資本準備金の額  
増加する資本金の額 200,250,000円  
増加する資本準備金の額 200,250,000円
- (5) 払込期日 2023年7月31日

## 2. 第6回新株予約権の発行

当社は、2023年7月14日開催の取締役会において、当社の取締役及び執行役員に対し新株予約権を発行することを決議し、2023年7月31日に付与しております。当該新株予約権の詳細は以下のとおりです。

## 第6回新株予約権

- (1) 決議年月日 2023年7月14日取締役会決議
- (2) 付与対象者及び新株予約権の数  
当社取締役 3名 2,600個  
当社執行役員 2名 400個  
合計 5名 3,000個
- (3) 新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び数 当社普通株式 300,000株
- (4) 新株予約権の行使時の払込金額 89円
- (5) 新株予約権の行使期間 2023年8月1日から2031年7月31日
- (6) 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額  
株式の発行価格 26,700,000円  
資本組入額 13,350,000円